

目標1 子どもの生きる力と豊かな心を育てます

1 子どもの権利を大切にしている取組みの充実

「子どもの権利」に関する取組みの柱

- 課題
- 1 人権教育
 - 2 権利侵害等への対応
 - 3 子どもの区政等への参画の機会づくり

対応

「子ども家庭サポートネットワーク会議」の設置

福祉、保育、教育等の子ども家庭関係組織のより効果的な連携による要保護児童への適切な保護を図るため。「要保護児童対策地域協議会」として位置づけ

2 子どもの生きる力の育成と自立の促進

課題

学校教育の充実

- 1 特色ある学校づくり
- 2 開かれた学校づくり
- 3 児童・生徒数減少への対応

若者の自立支援

フリーター・「NEET（ニート）」の増加

対応

特色ある学校づくり

各学校（園）の中・長期的な視点に立った特色ある教育活動の展開を具現化するため、「特色ある学校づくり教育活動計画」や各校の教育目標に沿って、計画的な学習活動を実施

若者の自立支援

「若者相談コーナー」の設置
協働提案事業「中学卒業後からの青年支援対策」
「若年者就業状況調査」
「（仮称）新宿仕事センター」の設立を予定
若年非就業者等に対する多様な就労機会の提供やコーディネートなどの就労支援を行っていく。

子ども家庭、就労支援、教育主管課が連携し、具体的な取組みが開始しました。

3 幼児期の教育・保育環境の充実

課題

幼児の教育のありかたに関する総合的な検討の必要性

対応

新宿区幼児教育のあり方検討会による報告

0歳～6歳までの発達を見通した、年齢にふさわしい教育・保育を受けることができる環境づくり、家庭・地域の教育力の向上、就学前のすべての子どもに充実した幼児教育の機会を提供。多様な保育ニーズに対して地域の実態に応じたサービスを提供する視点から、幼稚園、幼保一元化施設のありかたについて検討。

四谷子ども園の開設（平成19年）

愛日幼稚園・中町保育園の連携（平成17年）

4 子どもたちの遊び場・居場所の充実

課題

安心してのびのび遊べる公園づくり

対応

地域の小規模な公園の改修

公園周辺の住民と協働した公園づくりワークショップを通じて改修計画案を作成するなど住民参加により公園を再整備。

- 21年度までに6園（あかね、しんかい橋、西早稲田 ほか）
- 22～23年度で2園の整備を予定。